

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	区長業務説明会開催事業	担当課	市民協働推進課	
総合計画	政策	みんなで築くまち	計画期間	昭和32年度～
	施策	地域コミュニティの充実	種別	任意的事務
	基本事業	自治会活動への参加意識の形成	市民協働	委託事業
予算科目コード	01-020702-03 単独	根拠法令・条例等	守谷市区長設置規則	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>昭和32年3月1日、町内会長等の設置を定めた規定が施行された。自治会等からの質問・要望に答えることを中心とした「区長会議」を年2回（5月、10月）開催していたが、平成17年度からは開催を1回（4月）に変更するとともに、会議内容を区長業務の説明を中心とする変更を行った。</p>	<p>区から選出された代表者に区長を委嘱し、文書配布、市政に関する地域の要望等の取りまとめ等を依頼している。毎年度当初に全区長を対象にした説明会を開催し、業務内容の説明や、自治会活動に対する支援制度等の説明を行う。年度末に自治会に対して業務委託料を支払う。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区の代表者を区長として委嘱することで、市と区の緊密な関係を構築し、市政運営の円滑化と区の発展に寄与する。 ・ 区長業務説明会により、区長に業務内容等を理解してもらう。 	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>地域住民のコミュニケーションが活発で、自治会活動の必要性が理解されるようにする。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
配布資料の見直し，説明会の開催方法や時期についても検討を行う。	市長のあいさつ文を配付資料とすることで，市の考え方を自治会会員にも文書で伝えられるようになった。 開催時期等については，今後の検討課題である。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
自治会の加入率（%）	70.90	70.00	70.10	71.00	73.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	自治会加入率促進に向けて，自治会連絡協議会でも対策について協議を継続しているが，抜本的な解決策を見いだせない状況から加入率は停滞しており，成果は向上していない。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	・自治会連絡協議会においての協議を継続するとともに，従来の「入っていただく」ための考え方から，「入りたくなる」自治会になるような方策の検討を行う。 ・平成29年度から，区長制度に係る事業として，「自治会連絡協議会運営事業」と統合し，「区長制度運営事業」に名称変更する。			

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	68	57	68	200	195
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	200	0
	一般財源	68	57	68	0	195
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	670.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	2,747	0	0
トータルコスト		68	57	2,815	200	195

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	文書配布事業	担当課	市民協働推進課	
総合計画	政策	みんなで築くまち	計画期間	昭和34年度～
	施策	地域コミュニティの充実	種別	任意的事務
	基本事業	自治会活動への参加意識の形成	市民協働	
予算科目コード	01-020702-04 単独	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
昭和34年1月の「広報もりや」発行以前から行政情報については、回覧等の形態で自治会・町内会の協力を得ていた経緯がある。自治会・町内会未加入者への個人配布については、平成12年に提出された住民監査請求がきっかけとなって配布している。	市発行の広報紙等を自治会・町内会に委託して月2回配布する。また、自治会未加入の希望者にはシルバー人材センター委託により個別に配布する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市からの情報伝達手段の一つである広報紙等を確実に各戸に配布することで、市民への市政情報提供を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
地域住民のコミュニケーションが活発で自治会活動の必要性が理解されるようにする。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
町内会・自治会組織を活用した文書配布は、地域の絆づくりのために重要な手法であることから、早急な配布方法の変更が難しいため、平成28年度は現行のまま継続する。 地域の絆づくりについては、当課の「自治公民館建設補助事業」「自治総合センターコミュニティ助成事業」及び社会福祉課の「地域福祉計画」等の事業が行われているため、今後は事業効率化を図る配布方法への変更を検討する。	配布方法をポスティング方式へ変更する検討を行ったが、早急な対応は難しいと判断し、今年度は見送った。引き続き検討事項とする。 ・自治会に対する委託料：基本割は1自治会あたり5,000円/年+世帯割1,500円/戸・年 ・文書配達業務委託：自治会までの配達業務、未加入世帯への文書配達委託83円/戸+手数料10%

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
自治会・町内会への配布世帯数（世帯）	18,275.00	18,550.00	18,550.00	18,550.00	18,550.00
配布率（%）	80.80	80.00	79.30	80.00	80.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	市は広報紙の配布等について自治会と業務委託契約を結んでおり、自治会を通して配布を行っているが、自治会の加入率が向上しないことから配布世帯数・配布率ともに停滞しており、成果は向上していない。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	自治会加入率向上のための抜本的な対策が見いだせない状況であるため、自治会に頼らない配布方法の検討も必要ではないかの考えから、従来の配布方法を維持しながらも、配布方法の変更を検討する。			

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	31,659	31,728	32,873	32,512	32,512
	国・県支出金	26	24	23	26	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	7,421	0
	一般財源	31,633	31,704	32,850	25,065	32,512
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	250.00	250.00	250.00
正職員人件費		0	0	1,025	0	0
トータルコスト		31,659	31,728	33,898	32,512	32,512

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	ようこそ守谷へ開催事業	担当課	市民協働推進課	
総合計画	政策	みんなで築くまち	計画期間	平成 9年度～
	施策	地域コミュニティの充実	種別	任意の事務
	基本事業	自治会活動への参加意識の形成	市民協働	実行委員会
予算科目コード	01-020702-06 単独	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>アイデアモニター修了生（5期・9期）が中心となり、守谷市に転入された方が地域に溶け込める手法として発案したもので、平成9年度から開催している。 平成19年度から実行委員会方式としている。</p>	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・守谷市に転入した方を対象に歓迎イベントを実施する。 <p>手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員の募集、実行委員会開催 ・企業への協賛依頼、訪問、打合せ ・各種団体への演出依頼 ・開催場所は、常総運動公園体育館
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>転入者を対象に、人と人とのふれあい、仲間づくりの場を提供することで、コミュニティの醸成を図る。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>地域住民のコミュニケーションが活発で、自治会活動の必要性が理解されるようにする。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
実行委員会の会議において委員から参加者増加を期待できるイベント案等集約し、実施する。また、併せて案内周知方法の再検討を行う。	参加者が増えるよう参加したいと思えるようなイベント内容の検討を行った。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
対象者人数（人）	2,886.00	2,921.00	3,111.00	3,110.00	3,110.00
参加者人数（人）	224.00	284.00	279.00	311.00	400.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	参加対象者が増えている一方で、参加人数が停滞（微減）していることから、成果が低下している。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	イベントに参加した方からは、参加して良かったなど好意的な意見が寄せられていることから、参加した方の意見等を盛り込むなど案内周知方法の改善を行うことで、参加者増を図る。			

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	214	287	314	371	371
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	371	0
	一般財源	214	287	314	0	371
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	0	0	0
トータルコスト		214	287	314	371	371